

# アドバイリ 町政と関わる!

## 一般質問とは?

定例会で、議員が町の施策の状況や方針などについて報告・説明を求め、疑問点を質したり政策を提案することを一般質問といいます。

発言時間は答弁を含め、1人60分以内としています。

皆さんの「くらし」にかかわることを、議員が質問をしました。

ページ	質問者	質問事項
5	荒瀧 穂積 議員	1. 治山治水が万全な適地か 2. 道上川周辺に親水公園の整備を
6	藤本 健太 議員	1. 消滅する自治体に対する本町の対応と今後の展望は 2. 病児保育と病後児保育への現状の対応と延長保育の拡大は
7	光本 一也 議員	1. 三村町長の5期目挑戦への決意を問う 2. 立地適正化計画において、町はどの様なまちづくりをどの様に進めていくのか
8	中島 数宜 議員	1. 地域公共交通計画が策定された。その概要と今後の取り組みは 2. 熱中症による重症化、死亡に繋がらない万全の対策を考えているか
9	水原 耕一 議員	1. 不登校児童生徒への支援策は 2. 町道や側溝に溜まる落ち葉の処理は
10	民法 正則 議員	1. 熊野版ライドシェアの導入を 2. 中学校の部活動の地域移行は
11	沖田 ゆかり 議員	1. 軟骨伝導イヤホンの設置を 2. 役場の防災体制の強化を
12	片川 学 議員	1. この時期町民の安全・安心に直結する河川管理は町民か 2. 発議「老朽化している教育施設の整備促進を求める」議決後の執行現状は
13	尺田 耕平 議員	1. 定額減税と調整給付金の予定は 2. 仮称新峠線と今後の町の道路行政は
14	福垣内 邦治 議員	1. ゴミの収集方法の改善、削減に取組んでいるか

※紙面の関係により、質疑の一部のみを掲載させていただいている。

また、分かりやすい紙面にするために、趣旨が変わらない程度の編集を行っています。

なお、熊野町議会のホームページ(<http://www.town.kumano.hiroshima.jp>)から、一般質問の全ての内容を視聴することができます。

## Q 治山治水が万全な適地か

A 企画担当部長

治山治水に配慮した計画としている。



荒瀧 穂積 議員

### 【Q1】

次の文章を基に話し合いたい。

「道具の文化」(要約)

できなかったことができる早く楽に簡単に。感動させ樂しませ和ませる力がある。

使ってこそ道具、暮らしや生き方を変えます。でも、それは貴方次第。

公共施設は町民の道具、行政の自己満足ではいけない。

筆の里工房は開館以来約60億円、年経費1.5億円を投資する立派な施設だが、不便などで利用者が伸びない。土砂災害の起った危険な場所になぜ自然に逆らって施設を建てるのか。

### 【A1】

この整備構想は、平成元年に策定された「筆の里21世紀計画」から検討を進めてきたものである。少子高齢化や人口減が見込まれる中、住民主体の活動による持続可能な地域づくりが展開されるよう本町の強みである筆文化の地域資源を活用した魅力的な施設として、熊野町観光交流拠点整備構想により適時見直しながら進めている。また、周辺の流域を踏まえた上で造成設計も進めている。



▲筆の里工房

## Q 道上川周辺に親水公園の整備を

A 建設農林部長

市街化が見込まれるエリアであり、町民ニーズを踏まえ適時に必要性を検討する。

### 【Q1】

県道矢野安浦線バイパス事業の地元立会いも90%程度進み順調のようである。

「道づくりはまちづくり」高低差や竹藪、道上川など地域特性を生かし親水公園の整備など地元要望にどう対応するか。

### 【A1】

当エリアは市街化区域で、バイパス整備に伴い利便性が高まり沿線の民間開発が見られる。

親水公園を整備することは自然環境保全、人と自然のふれあいの場の創出につながる。

市街化の状況や町民ニーズを踏まえ、適時に必要性を検討する。



▲県道矢野安浦線バイパスの供用開始区間